

中国四国教育学会

第44回大会プログラム

<目次>

大会参加要領	1
大会日程	2
自由研究（第一日）	3
課題研究	15
自由研究（第二日）	16
交通のご案内	27
大学案内図	28
発表会場配置図	29

日時 1992年11月7日(土)・8日(日)

会場 鳥取大学 教育学部

大会参加要領

1. 会場案内

- ・鳥取大学 教育学部・教養部
- ・鳥取大学へは、27頁の「交通のご案内」をご覧ください。
- ・自家用車をご利用の方は、学内駐車場をお使い下さい。

2. 受付

- ・大会第1日(11月7日)、第2日(11月8日)とも、8時30分より行います。
- ・受付場所：鳥取大学 教育学部玄関
- ・大会参加費：一般 1,500円。学生 1,000円。
臨時(当日)会員も、1,000円で受け付けております。
- ・今年度までの学会費(4,000円)を未納の方は、合わせてお納め下さい。
- ・なお、懇親会の受付も行いますので、是非ともご参加下さい。
参加費 3,500円。会場一協第2食堂。

3. 『教育学研究紀要』投稿の申し込み

- ・当日受付にて、学会紀要『教育学研究紀要』投稿申し込みを受け付けます。
大会当日しか受け付けませんので、執筆予定の方は、紀要掲載費(個人研究：10,000円、共同研究：20,000円)とともに、お申し込み下さい。
- ・なお、学会紀要に掲載する原稿は、未発表のもので、今大会で発表したものに限りません。締め切りは、11月20日を予定しております。

4. 発表要領

- ・研究発表
個人研究 発表：15分 質疑：5分
共同研究 発表：30分 質疑：10分
(但し、発表者が1名の場合は、個人研究に準じます。)
- ・総括討議 各部会で、最後に30分程度行います。発表者は必ず出席して下さい。

5. 会場

- ・発表会場は、29～30頁の「発表会場配置図」をご覧ください。
- ・発表会場は、当日教育学部玄関にも掲示します。

6. その他

- ・このプログラムは、大会当日必ずご持参下さい。
- ・第1日(土)の昼食は、生協第2食堂をご利用下さい。13時30分までです。
弁当も準備いたしますので、ご利用下さい。
- ・弁当は、受付時に、「弁当引換券」(お茶付き、税込み600円)をご購入下さい。
- ・第2日(日)は、生協食堂が休業ですので、ご注意下さい。

7. 連絡先

- ・大会準備委員会
〒680 鳥取市湖山町南4-101
鳥取大学教育学部 教育史研究室(佐伯)
Tel.0857-28-0321
- ・学会事務局
〒724 東広島市鏡山1-1-2
広島大学教育学部教育学科
Tel.0824-22-7111(代)
内線6073(庶務：猪崎) 6070(プログラム：松原)
6052(会計：野平) 6064(紀要：住野)

*発表の取り消しは、速やかに学会事務局までご連絡下さい。

大会日程

11月7日(土)	11月8日(日)
8:30 受付	8:30 受付
9:00 自由研究発表	9:00 自由研究発表
第1会場 「教育の思想と学説Ⅰ」部会 (教育学部:213講義室)	第1会場 「教育の思想と学説Ⅱ」部会 (教育学部:213講義室)
第2会場 「教育の歴史Ⅰ」部会 (教育学部:214講義室)	第2会場 「教育の歴史Ⅱ」部会 (教育学部:214講義室)
第3会場 「社会と人間形成Ⅰ」部会 (教育学部:318講義室)	第3会場 「社会と人間形成Ⅱ」部会 (教育学部:318講義室)
第4会場 「教育の内容と方法」部会 (教育学部:319講義室)	第4会場 「教育制度と学校経営Ⅱ」部会 (教育学部:320講義室)
第5会場 「教育制度と学校経営Ⅰ」部会 (教育学部:320講義室)	第5会場 「国語教育Ⅱ」部会 (教養部:202講義室)
第6会場 「幼児教育」部会 (教育学部:507講義室)	第6会場 「国語教育Ⅲ」部会 (教養部:203講義室)
第7会場 「生涯教育」部会 (教養部:202講義室)	第7会場 「英語教育Ⅱ」部会 (教養部:204講義室)
第8会場 「国語教育Ⅰ」部会 (教養部:203講義室)	第8会場 「数学教育」部会 (教育学部:319講義室)
第9会場 「英語教育Ⅰ」部会 (教養部:204講義室)	第9会場 「音楽教育Ⅱ」部会 (教養部:304講義室)
第10会場 「社会科教育/家庭・技術教育」部会 (教養部:301講義室)	第10会場 「体育教育」部会 (教養部:301講義室)
第11会場 「理科教育」部会 (教養部:307 第一会議室)	第11会場 「日本語教育」部会 (教育学部:459講義室)
第12会場 「音楽教育Ⅰ」部会 (教養部:304講義室)	
13:30~16:10 課題研究Ⅰ・Ⅱ (教育学部:501・459講義室)	
16:20~17:00 総 会 (教育学部:501講義室)	
17:15~19:00 懇 親 会 (生協第2食堂)	
	*プログラム29~30頁の「発表会場配置図」を合わせてご参照下さい。

第一日 (11月7日)

第1会場：「教育の思想と学説 I」部会 (教育学部：213講義室)

司会：木内 陽一 (鳴門教育大学)
實松 宣夫 (山口大学)

- (1) 9:00 H. ダンナーの「教育学的責任」論に 渡邊 隆信 (広島大学大学院)
おける問題点
- (2) 9:20 帰属意識の規範的機序についての 関谷 融 (広島大学)
一考察
- (3) 9:40 Th. リットの教育学の精神科学的 山下 泰子 (徳島大学)
基礎づけ

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:10 シュプラランガーの道德教育思想 福田 祐子 (広島大学研究生)
- (5) 10:30 シュプラランガー教育学における 山邊 光宏 (安田女子大学)
主観-客観問題
- (6) 10:50 シュプラランガーの形而上学 山崎 英則 (広島女子大学)
- 11:10 総括討議 (~11:40)

第一日 (11月7日)

第2会場：「教育の歴史 I」部会 (教育学部：214講義室)

司会：大矢 一人 (作陽短期大学)

山中 芳和 (岡山大学)

- (1) 9:00 大分県における大正自由教育の展開について 爲末 洋代 (山口大学大学院)
- (2) 9:20 日本聾教育史における口話法指導者の教育理念 前田 朋子 (広島大学大学院)
- (3) 9:40 吉田松陰における「誠」観の変遷 松本 芳之 (山口大学大学院)
- (4) 10:00 師範学校における保育者養成 竹田 宏子 (広島大学研究生)

————— <休憩 10分> —————

- (5) 10:30 芸備協会による育英事業の展開 中川 言美 (広島大学大学院)
- (6) 10:50 明治初年『実語教』・『童子教』演義書の内容分析 黒田 政広 (広島大学大学院)
- (7) 11:10 吉田松陰における理想的武士観について
—その諫死論を中心として— 川口 雅昭 (山口県立山口高等学校)

11:30 総括討議 (～12:00)

第一日 (11月7日)

第3会場：「社会と人間形成 I」部会 (教育学部：318講義室)

司会：大塚 忠剛 (愛媛大学)

宇野 豪 (広島修道大学)

- (1) 9:00 ボランティア活動における社会的環境 佐藤 伸介 (鳴門教育大学大学院)
要因の分析研究
- (2) 9:20 School Effect 研究の方法論に関する 村沢 昌崇 (広島大学大学院)
検討
- (3) 9:40 M. ヤングのカリキュラム研究 岡 明充 (広島大学大学院)
－「知識」概念を中心にして－

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:10 戦前における中等教員社会の階層性II 山田 浩之 (広島大学大学院)
－帝大・高師卒業生による占有率の
全国分布を中心にして－
- (5) 10:30 コリンズ理論の教育社会学的検討 河野 員博 (広島県立大学)
- (6) 10:50 日本の私立大学における生成の諸類型 山崎 博敏 (広島大学)
- 11:10 総括討議 (～11:40)

第一日 (11月7日)

第4会場：「教育の内容と方法」部会（教育学部：319講義室）

司会：権藤 誠剛（島根大学）

三橋謙一郎（徳島文理大学）

- (1) 9:00 構成的エスノグラフィーの方法による 安部 詠子（岡山大学大学院）
授業過程の研究
- (2) 9:20 課題組織の学習集団に及ぼす影響に 田中 泰広（岡山大学大学院）
関する研究
- (3) 9:40 学業達成場面における原因帰属に 西山 修（岡山大学）
関する研究（I）

—原因帰属と自尊感情との
関係について—

- (4) 10:00 イギリスにおける初等学校の 福伊 智（広島大学）
カリキュラムに関する研究

————— <休憩 10分> —————

- (5) 10:30 ヘルバルト「訓育的教授」理論再評価 住野 好久（広島大学）
- (6) 10:50 教授学の問題群としての Reform— 深沢 広明（広島大学）
pädagogik（2）
- (7) 11:10 人形劇セラピーの原理と方法 ○庄井 良信（広島女子大学）
—“activity theory”の臨床教育的 ○松田己統美（広島大学大学院）
アプローチを中心に— ○中田 仁（広島大学研究生）
○高藤 麗子（広島県立北養護学校）

11:50 総括討議（～12:20）

第一日（11月7日）

第5会場：「教育制度と学校経営 I」部会（教育学部：320講義室）

司会：岡東 壽隆（広島大学）

畑 克明（島根大学）

- (1) 9:00 教育実習システムに関する教育工学的考察 別惣 淳二（広島大学大学院）
- (2) 9:20 組織文化における情報システムに関する基礎的研究 福本 昌之（広島大学大学院）
- (3) 9:40 学校経営研究における演技論の意義 曾余田浩史（広島大学大学院）

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:10 地域社会における学校認識に関する経営学的研究
- 福本 昌之（広島大学大学院）
○曾余田浩史（広島大学大学院）
平原 政直（広島大学大学院）
上田 晶子（広島大学大学院）
青木 薫（広島大学）
- (5) 10:50 学校文化の進化論（II）
—不登校現象の分析視角との関連から— 古賀野 卓（美作女子大学）

11:10 総括討議（～11:40）

第一日 (11月7日)

第6会場：「幼児教育」部会 (教育学部：507講義室)

司会：泉 五郎 (島根大学)

鳥光美緒子 (広島大学)

- (1) 9:00 幼児のファミコン遊びと認知能力との関係 湯地 宏樹 (広島大学大学院)
- (2) 9:20 台湾の「赤ずきん」の再話絵本にみられる変容 呉 淑琴 (広島大学大学院)
- (3) 9:40 ごっこ遊びの展開の仕方と幼児の諸能力との関係 鶴 貴子 (中九州短期大学)
- (4) 10:00 幼児の運動学習事態におけるモデルの示範内容と自己効力感 松坂 仁美 (美作女子大学短期大学部)

————— <休憩 10分> —————

- (5) 10:30 幼児教育カリキュラムのイデオロギーに関する研究 田中 亨胤 (兵庫教育大学)
—指導計画の様式・記述内容を事例として—
- (6) 10:50 倉橋惣三の幼児教育方法論(2) 桑原 昭徳 (山口大学)
- (7) 11:10 幼児保育における子どもの権利条約の意義 徳本 達夫 (広島文教女子大学)
—原理的考察—

11:30 総括討議 (～12:00)

第一日 (11月7日)

第7会場：「生涯教育」部会 (教養部：202講義室)

司会：葛原 生子 (安田女子大学)

安原 一樹 (兵庫教育大学)

- | | | | |
|-----|-------|------------------------------|-----------------|
| (1) | 9:00 | フィリピンにおけるノンフォーマル教育に関する研究 | 石田 憲一 (広島大学大学院) |
| (2) | 9:20 | D. コルプ経験学習論の形成過程に関する研究 | 後小路肖美 (広島大学大学院) |
| (3) | 9:40 | 生涯学習行動におけるトランスアクションの機能に関する研究 | 岡田 正彦 (広島大学大学院) |
| (4) | 10:00 | コミュニティ・カレッジに関する一考察 | 小玉素美代 (山口大学大学院) |

————— <休憩 10分> —————

- | | | | |
|-----|-------|---|-----------------|
| (5) | 10:30 | 英国の青少年教育の構造に関する研究 | 清国 祐二 (広島大学大学院) |
| (6) | 10:50 | ピア・カウンセリングに関する研究 | 神部 純一 (広島大学大学院) |
| (7) | 11:10 | P. ジャーヴィスの成人学習論 (2) | 山田 誠 (広島大学大学院) |
| (8) | 11:30 | 大学成人教育研究序説
—生涯学習体系化における
大学エクステンション— | 安原 一樹 (兵庫教育大学) |

11:50 総括討論 (～12:20)

第一日（11月7日）

第8会場：「国語教育Ⅰ」部会（教養部：203講義室）

司会：菅原 稔（兵庫教育大学）

橋本 暢夫（鳴門教育大学）

- (1) 9:00 「写生主義」綴り方教材組織論の検討 前田 真証（福岡教育大学）
—大正初期を中心に—
- (2) 9:20 学級文集「つちの子」（新宮早司氏 菅原 稔（兵庫教育大学）
指導）について
- (3) 9:40 『源氏物語』教材史の研究 一色 恵理（香川県立坂出高等学校）
—大正中高等学校の場合を中心に—
- (4) 10:00 近代国語教科書教材史研究 大塚 浩（兵庫教育大学）
—昭和前期教材の動向を中心に—

————— <休憩 10分> —————

- (5) 10:30 戦後入門期国語教科書の研究 吉田 裕久（広島大学）
—「いなかのいちにち」を中心に—
- (6) 10:50 昭和20年代の言語教科書の研究 山本 建雄（安田女子大学）
- (7) 11:10 筑摩書房「国語」（昭和31年度版） 山元 悦子（四国学院大学）
の研究
- (8) 11:30 旧制中等教材史からみた坪内逍遙 橋本 暢夫（鳴門教育大学）

11:50 総括討議（～12:20）

第一日 (11月7日)

第9会場：「英語教育 I」部会 (教養部：204講義室)

司会：三浦 省吾 (広島大学)

西田 正 (広島大学)

- (1) 9:00 発話理解における語用論の果たす役割
に関する一考察 平本 哲嗣 (広島大学大学院)
- (2) 9:20 発問の分析
ーケース・スタディーー 梅地 哲郎 (広島大学大学院)
- (3) 9:40 Teaching English Grammar Using
Isochrony 三熊 祥文 (広島文教女子大学)

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:10 前置詞句習得に関する一考察 赤松 猛 (広島大学大学院)
 - (5) 10:30 高等学校1年生による中学校必修語彙
の習得に関する一考察 田中 祐治 (広島大学大学院)
 - (6) 10:50 日本人英語学習者の受動態習得に
関する一考察 松岡 博信 (比治山女子短期大学)
- 11:10 総括討議 (～11:40)

第一日 (11月7日)

第10会場：「社会科教育／家庭・技術教育」部会 (教養部：301講義室)

司会：多々納道子 (島根大学)

森分 孝治 (広島大学)

- (1) 9:00 コンピュータ・シミュレーションゲームと 迫 浩史 (広島大学大学院)
社会科授業
ー「信長の野望」における社会認識形成ー
- (2) 9:20 歴史学習における「文脈」の機能 中嶋健一郎 (広島大学大学院)
ーP.J.ロジャースとP.J.リー
を中心にー
- (3) 9:40 戦前社会認識教育の展開 谷口 和也 (広島大学大学院)
ーカリキュラム論争を中心にー
- (4) 10:00 近代ドイツ歴史カリキュラム理論成立への 池野 範男 (広島大学)
道(4)
- <休憩 10分> —————
- (5) 10:30 アメリカ家庭科カリキュラムの 林 未和子 (広島大学大学院)
構成原理と内容構造
ーウィスコンシン州を事例としてー
- (6) 10:50 被服整理分野における実験教材の開発 川辺 淳子 (広島大学大学院)
ービルダーの働きについてー
- (7) 11:10 男女共学家庭科の中高継続性に関する研究 鳥井 葉子 (広島大学附属中・高等学校)
ー生徒の意識の実態からー
- (8) 11:30 全米教育協会報告書にみる家庭科の位置 森 尚子 (広島大学大学院)
ー中等教育改造委員会報告書を中心
にしてー
- (9) 11:50 岡山県地方における女紅場の設立過程 福田 公子 (広島大学)
- 12:10 総括討議 (～12:30)

第一日 (11月7日)

第11会場：「理科教育」部会 (教養部：307 第一会議室)

司会：秋山 幹雄 (広島大学)

武村 重和 (広島大学)

- (1) 9:00 アジア・太平洋地域における理科教師 広本 淳子 (広島大学大学院)
教育の現状
- (2) 9:20 小学校における理科と他教科の関連性 安成 哲也 (広島大学大学院)
に関する研究
- (3) 9:40 ドイツのギムナジウム上級段階におけ 本田 義信 (広島大学大学院)
る物理教育
—基礎コース及び達成コースにおける
実験の取り扱い—
- (4) 10:00 自由ヴァルドルフ学校における 山田 充 (広島大学大学院)
理科教育
—博物学を中心にして—

————— <休憩 10分> —————

- (5) 10:30 R. アレントの「化学」の陶冶価値に 藤井 浩樹 (広島大学大学院)
関する見解
—直観・観察・概念形成の視点から—
- (6) 10:50 S T S 科学教育論に関する一考察 中山 玄三 (広島大学)
- (7) 11:10 理科学習方略における認知カウンセリ 日置 光久 (広島女子大学)
ング的アプローチ

11:30 総括討議 (～12:00)

第一日 (11月7日)

第12会場：「音楽教育 I」部会 (教養部：304講義室)

司会：長島 真人 (鳴門教育大学)

野波 健彦 (山口大学)

- (1) 9:00 音楽の知の概念を意図した音楽科の 岡本 信一 (鳴門教育大学研究生)
教授・学習過程に関する考察 (II)
—音楽の暗黙知を前提とした
音楽の人間知の探究—
- (2) 9:20 音楽科教育の今日的課題に関する 高須 一 (兵庫教育大学)
—考察 (I)
—現代音楽と民族音楽の
取り扱いをめぐる—
- (3) 9:40 乳幼児の音楽学習における音楽的成長 里村 生英 (聖和大学)
の過程に関する研究
—遊びの発達を視点として—
- (4) 10:00 様式理解をめざした鑑賞の授業に ○増井知世子 (広島大学附属)
関する実証的研究 (II) ○菅 裕 (中・高等学校)
- <休憩 10分> —————
- (5) 10:50 ヴァイオリン学習におけるボーイング ○野波 健彦 (山口大学)
奏法の研究 十川 真弓 (山口大学)
—筋電図による解析—
- (6) 11:10 中等音楽教育における鑑賞教材として 佐藤紀美子 (広島大学)
の古典派ピアノ音楽の教育的意義
—ベートーヴェンの第8番
ピアノ・ソナタ「悲愴」について—
- 11:30 総括討議 (～12:00)

第一日 (11月7日)

課題研究 I 学校五日制の諸問題

(教育学部：501講義室)

13：30～16：10

司会

江幡 裕 (香川大学)

松村 幹男 (広島大学)

提案者

加野 芳正 (香川大学) : 地域社会の立場から

寺垣 東作 (鳥取市立湖東中学校) : 教育実践の立場から

林 孝 (広島大学) : 学校経営の立場から

山下 政俊 (島根大学) : 学校教育の立場から

課題研究 II 教育の新しい研究方法を求めて

(教育学部：459講義室)

13：30～16：10

司会

遠藤 盛男 (鳥取大学)

森川 泉 (広島修道大学)

提案者

小倉 康 (広島大学) : 教育の認識研究の立場から

櫻井 佳樹 (香川大学) : 教育思想研究の立場から

山田 浩之 (広島大学大学院) : 教育の数量的実証の立場から

山元 隆春 (鳴門教育大学) : 教育の発達的研究の立場から

第二日（11月8日）

第1会場：「教育の思想と学説 II」部会（教育学部：213講義室）

司会：山邊 光宏（安田女子大学）

山下 泰子（徳島大学）

- (1) 9:00 R. シュタイナーの教育思想に関する 衛藤 吉則（広島大学大学院）
研究
—心身論の「科学性」を中心に—
- (2) 9:20 教育人間学におけるゲーレン制度論の 岡谷 英明（広島大学大学院）
位置
- (3) 9:40 教育実践における目標設定に関する 矢野 博史（広島大学大学院）
考察
—行為状況の理論化可能性をめぐって—

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:10 篠原助市の中期教育思想研究の現状と 木内 陽一（鳴門教育大学）
課題
- (5) 10:30 道徳教育の基礎理論（VI） 實松 宣夫（山口大学）
—「洗脳」体験について—
- 10:50 総括討議（～11:20）

第二日 (11月8日)

第2会場：「教育の歴史 II」部会 (教育学部：214講義室)

司会：大林 正昭 (広島大学)

高岡 信也 (島根大学)

- (1) 9:00 福井藩学明道館における算術科教育 佐藤 環 (広島大学大学院)
- (2) 9:20 明治前期岡山における外国教師の雇用 皿田 琢司 (岡山女子短期大学)
状況
- (3) 9:40 文部省による海外への教育勅語の紹介 平田 諭治 (広島大学大学院)
—文部省刊行英文書の考察を通して—
- (4) 10:00 韓国における1950年代初等教員養成 張 龍 熙 (広島大学大学院)
制度改革論議に関する一考察

————— <休憩 10分> —————

- (5) 10:30 19世紀中葉英国における男女共学の 中城みどり (広島大学大学院)
実態
—トーントン委員会報告書を中心に—
- (6) 10:50 18世紀オックスフォード大学における 安原 義仁 (広島大学)
学寮 (カレッジ) の組織と運営
- (7) 11:10 フランス第一帝政崩壊後からファルー 松原 勝敏 (広島大学)
法成立前における大学区長職に関する
研究

11:30 総括討議 (～12:00)

第二日（11月8日）

第3会場：「社会と人間形成 II」部会（教育学部：318講義室）

司会：加野 芳正（香川大学）

原田 彰（広島大学）

- (1) 9:00 教師の服装に関する規範意識の構造 高旗 浩志（広島大学大学院）
- (2) 9:20 テレビアニメ番組の言語分析 藤田由美子（広島大学大学院）
－性役割を中心に－
- (3) 9:40 学級集団におけるリーダーシップの研究 安部 正香（広島文教女子大学大学院）

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:10 中学生の仲間集団の実態と意識に関する調査研究 加藤 亘（鳴門教育大学大学院）
- (5) 10:30 特別活動に関する社会学的研究 II 島田 俊朗（広島大学大学院）
－生徒会活動を中心に－
- (6) 10:50 学校改善の視点としての『協同的学校』 八並 光俊（高知女子大学）
- 11:10 総括討議（～11:40）

第二日（11月8日）

第4会場：「教育制度と学校経営 II」部会（教育学部：320講義室）

司会：青木 薫（広島大学）

小野由美子（広島中央女子短期大学）

- (1) 9:00 教育経営学におけるC.I.バーナード 温水 慎也（広島大学大学院）
組織論の再考察
- (2) 9:20 教育経営学における「マイクロ・ポリテ 矢籾誠慈郎（広島大学大学院）
ィクス」研究の意義
- (3) 9:40 地域教育経営における学校の役割の社 〇矢籾誠慈郎（広島大学大学院）
会的構成 〇鈴木 邦治（広島大学大学院）
河口 陽子（広島大学大学院）
岡東 壽隆（広島大学）

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:30 アメリカの特別活動の制度化に関する 佐々木 司（広島大学大学院）
研究
- (5) 10:50 女子短期大学生における情報化に関する 中坪 史典（長崎短期大学）
意識構造

11:10 総括討議（～11:40）

第二日 (11月8日)

第5会場：「国語教育 II」部会 (教養部：202講義室)

司会：萬屋 秀雄 (鳥取大学)

岡屋 昭雄 (香川大学)

- (1) 9:00 高校生の現代詩受容に関する考察 四十塚 都 (広島大学大学院)
- (2) 9:20 国語学力モデルと授業のあり方の
関わりに関する考察 間瀬 茂夫 (広島大学大学院)
— 読みの授業を中心に —
- (3) 9:40 読みの過程にはたらく問いの生成と 住田 勝 (広島大学大学院)
転換
— R.C.Schank の所論を手がかりとして —
- (4) 10:00 説明的文章の教材性に関する考察(1) 植山 俊宏 (京都教育大学)
— 「どうぶつの赤ちゃん」を例に —
- <休憩 10分> —————
- (5) 10:30 文学作品との<対話>とその指導 上田 祐二 (鈴峰女子短期大学)
- (6) 10:50 文学作品を読むということ V 御船 斎紀 (鳥取県立青谷高等学校)
— 「文学の読者」ということ —
- (7) 11:10 国語科における教育話法の研究 三浦 和尚 (愛媛大学)
— 助詞のばあい ② —
- (8) 11:30 大西忠治の文学作品指導過程の検討 岡屋 昭雄 (香川大学)
- 11:50 総括討議 (～12:20)

第二日 (11月8日)

第6会場：「国語教育 III」部会（教養部：203講義室）

司会：中洌 正堯（兵庫教育大学）
大槻 和夫（広島大学）

- (1) 9:00 戦後古典文学教育の研究 水元 肇（広島大学大学院）
－昭和40年代の益田勝実氏の
所論を中心に－
- (2) 9:20 古典の読みを深める学習指導の研究(3) 高橋 由美（広島大学大学院）
－『源氏物語』学習の場合－
- (3) 9:40 国語教育における地域性の問題 (11) 中洌 正堯（兵庫教育大学）
- (4) 10:00 文章表現能力としての記述力に関する 中西 淳（広島大学大学院）
－考察

————— <休憩 10分> —————

- (5) 10:30 綴方・作文教育の系統化についての 牧戸 章（福井大学）
考察(1)
－今井誉次郎『新綴方教授法』
のばあい－
- (6) 10:50 ドイツ作文教育方法論の展開 (2) 土山 和久（広島大学大学院）
－作文における「創造性」を中心に－
- (7) 11:10 1970年代以降のドイツにおける国語 大槻 和夫（広島大学）
教育改革

11:30 総括討議（～12:00）

第二日 (11月 8日)

第7会場：「英語教育 II」部会 (教養部：204講義室)

司会：松村 幹男 (広島大学)

三浦 省吾 (広島大学)

- (1) 9:00 Linguistic Complexity と Reading Comprehension に関する一考察 川島 浩勝 (広島大学大学院)
- (2) 9:20 英詩を使った英語の授業 山田佳代子 (広島大学大学院)
- (3) 9:40 Prereading activities を用いた英文読解指導 工藤 幸代 (広島大学大学院)

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:10 “man” に関する考察 皿田 愛子 (岡山女子短期大学)
- (5) 10:30 英語コミュニケーション教育に関する基礎研究 (2) ○田邊 祐司 (鈴峰女子短期大学)
馬本 勉 (比治山女子短期大学)
—現場の声 (音声指導)—

10:50 総括討議 (~11:20)

第二日 (11月8日)

第8会場：「数学教育」部会（教育学部：319講義室）

司会：小山 正孝（広島大学）

山口 武志（広島大学）

- (1) 9:00 変換を用いた平面幾何の公理系 赤木 充（広島大学大学院）
- (2) 9:20 角の3等分問題の教材性に関する 佐々 祐之（広島大学大学院）
研究（II）
- (3) 9:40 数学教育における創造的思考の育成に 横山 昌也（広島大学大学院）
関する研究（III）
—創造的思考の評価方法と
調査結果について—
- (4) 10:00 数学教育におけるセミアルゴリズムに 清水 紀宏（広島大学大学院）
関する研究
—チャンク化とプロダクション
システムの合成について—
- <休憩 10分> —————
- (5) 10:30 数学教育における「メタ知識」に 岩崎 浩（広島大学大学院）
関する研究
- (6) 10:50 数学的概念の形成過程における不整合 山口 武志（広島大学）
に関する研究（II）
- (7) 11:10 子どもの数概念について 平井 安久（岡山大学）
—小学校1年生のたし算・ひき算の
ストラテジー—
- 11:30 総括討議（～12:00）

第二日 (11月8日)

第9会場：「音楽教育 II」部会 (教養部：304講義室)

司会：竹井 成美 (宮崎大学)

吉富 功修 (広島大学)

- (1) 9:00 ポリフォニックな楽曲におけるピアノ 磯村 聡子 (広島大学大学院)
練習法の研究
—右手と左手の独立に視点をおいて—
- (2) 9:20 ピアノ演奏における暗譜に関する研究 大下 弘子 (広島大学大学院)
—暗譜の過程での脳波の
変化に着目して—
- (3) 9:40 スクリャービンのピアノソナタの分析 桑本 秀美 (広島大学大学院)
的研究とその演奏解釈
—後期ソナタの動機操作を中心として—

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:10 高等学校芸術科音楽におけるベル・カ 坂本美貴子 (鳴門教育大学研究生)
ント (bel canto) に基づいた歌唱表現に
関する—考察 (I)
—17世紀イタリアにおける
ベル・カントの起源とその発展—
- (5) 10:30 初等教育教員養成機関におけるピアノ 藤岡 宣男 (広島大学大学院)
指導に関する研究
- (6) 10:50 19世紀アメリカにおける学校音楽教育 長島 真人 (鳴門教育大学)
研究 (XV)
—トーマス・ヘースティングスの
音楽論について(8)—

11:10 総括討議 (～11:40)

第二日 (11月8日)

第10会場：「体育教育」部会（教養部：301講義室）

司会：安藤 幸（鳴門教育大学）
松岡 重信（広島大学）

- (1) 9:00 現代の幼児の生活と遊びについて 山下 里見（鳴門教育大学大学院）
—親の認識についての一考察—
- (2) 9:20 バレーボールのブロック指導に 佐賀野 健（広島大学大学院）
関する研究
- (3) 9:40 舞踊運動における表現内容に関する ○西沢 多美（広島大学大学院）
研究 石川 博子（広島大学）
—ソロ作品の主観的モチーフと運動—
- (4) 10:00 体育教材の価値に関する研究 III 四海 久富（大竹市立小方小学校）
- (5) 10:20 ネパールの体育教育の現状（II） 松岡 重信（広島大学）
- (6) 10:40 戦後学校武道の研究（III） 子川 眞二（広島経済大学）

————— <休憩 10分> —————

- (7) 11:10 幼児・児童期におけるキック動作の 足立 正（作陽短期大学）
発達過程
- (8) 11:30 United Kingdom における舞踊教育 安藤 幸（鳴門教育大学）
—その理念と現状—
- (9) 11:50 運動的認識能力の形成と教材づくり 江刺 幸政（広島大学）
- (10) 12:10 いわゆるブラックボックスの研究 萩原 仁（無所属）
- 12:30 総括討議（～13:00）

第二日 (11月8日)

第11会場：「日本語教育」部会 (教育学部：459講義室)

司会：奥田 邦男 (広島大学)

縫部 義憲 (広島大学)

- (1) 9:00 「～出す」及び開始の意味を表す 李 暲 洙 (広島大学研究生)
複合動詞について
－韓国語との関連を中心に－
- (2) 9:20 日・韓両語の受動文における行為者 林 憲 燦 (広島大学大学院)
マーカーについて
- (3) 9:40 日本語否定疑問文の応答に関する研究 家村 伸子 (広島大学大学院)
- (4) 10:00 日本語におけるアスペクトとムード 谷口 秀治 (広島大学大学院)
－テイル形を中心に－
- (5) 10:20 「発表」にみられるメタリンガル表現 古別府ひづる (広島大学大学院)
の機能
- (6) 10:40 話し言葉における指示詞コ・ソ・アの 迫田久美子 (広島大学大学院)
研究

————— <休憩 10分> —————

- (7) 11:10 常用漢字の韓日対応関係について 禹 燦 三 (広島大学大学院)
－日本語教育の観点から－
- (8) 11:30 中級における待遇表現指導について 江添真紀子 (広島大学)
- (9) 11:50 日本語教育のための語彙の基礎的研究(2) 戸田 利彦 (比治山女子短期大学)
- (10) 12:10 生涯学習と日本語教育 岡崎 敏雄 (筑波大学)

12:30 総括討議 (～13:00)

交通のご案内

○ JR 因美線・津山線

<上り (岡山ー津山ー鳥取) >

岡山発	鳥取着	
8:55	11:23	[急行 砂丘2号]
11:04	13:30	[急行 砂丘4号]
14:45	17:08	[急行 砂丘6号]
17:58	20:38	[急行 砂丘8号]
20:01	22:30	[急行 砂丘10号]

<下り (鳥取ー津山ー岡山) >

鳥取発	岡山着	
8:13	10:38	[急行 砂丘1号]
10:15	12:49	[急行 砂丘3号]
14:25	17:06	[急行 砂丘5号]
16:20	19:06	[急行 砂丘7号]
17:54	20:25	[急行 砂丘9号]

○ 高速バス (広島 ⇄ 鳥取)

広島バスセンター → 鳥取バスターミナル

7:15	12:05
14:15	19:05
17:45	22:35

鳥取バスターミナル → 広島バスセンター

7:35	12:25
9:15	14:05
17:45	22:35

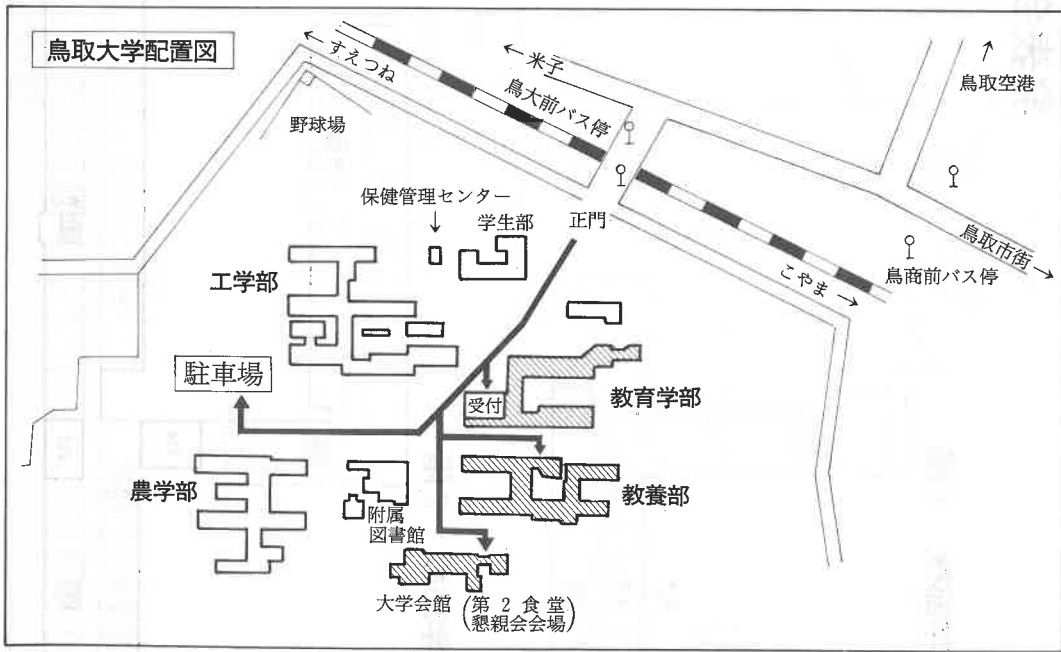
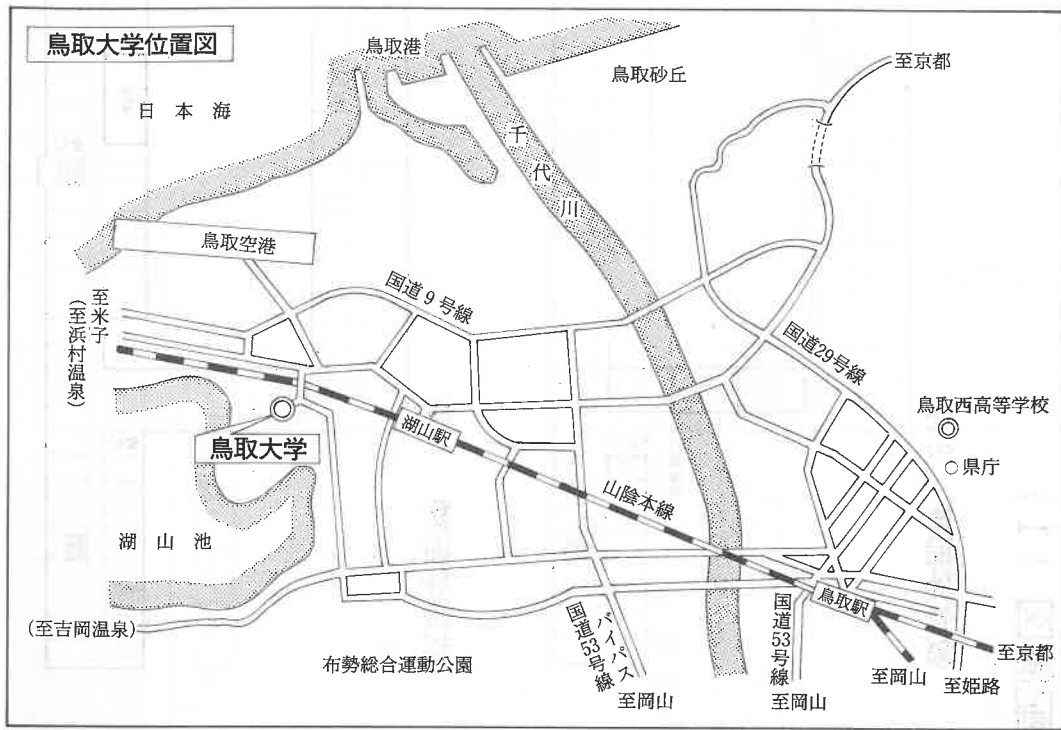
○ 市内バス (鳥取駅 ⇄ 鳥取大学)

- ・鳥取駅前バスターミナルより路線バス (日交バス・日の丸バス) 乗車。約25分、280円。
- ・1)湖山・鳥大線 (附属校行き) で「鳥取大学前」下車。
- ・2)湖山・賀露線で「鳥商前」下車。
- ・3)「美萩野」「小沢見」「鹿野」行きで「鳥商前」下車。
- ・鳥取駅行き終便
日交バス (鳥商前) - 19:51
日の丸バス (鳥商前) - 20:09, 20:20
- ・なお、タクシーは、鳥取駅前から約15分、約1,800円。

○ 学内駐車場

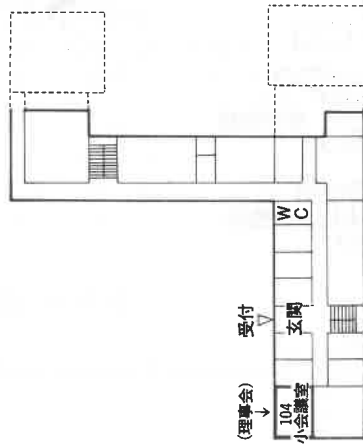
- ・大学正門から進入すると、農学部前に駐車場があります。
- ・11月7日 開門- 8:00 閉門- 19:00
- ・11月8日 開門- 8:00 閉門- 14:00

鳥取大学案内図

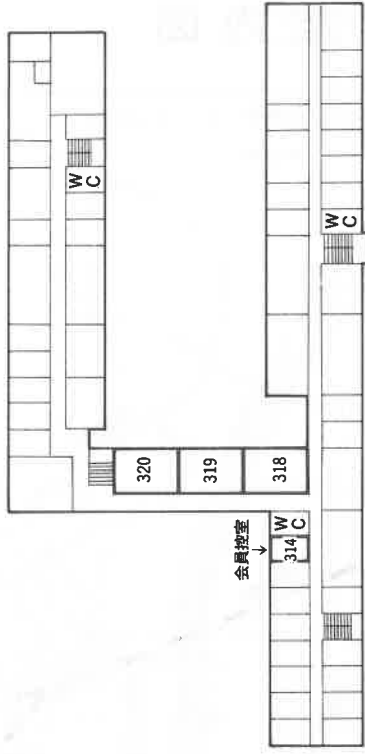


発表会場配置図 (1)

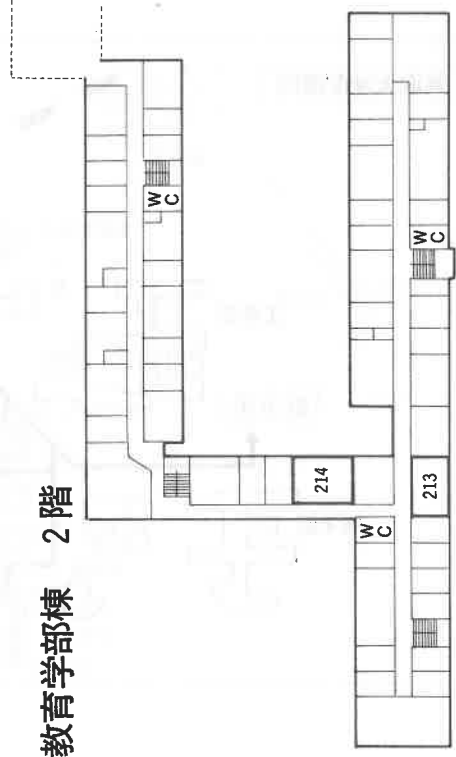
教育学部棟 1階



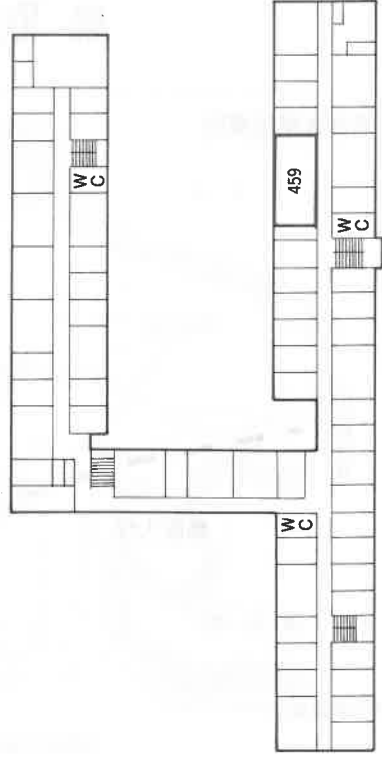
教育学部棟 3階



教育学部棟 2階

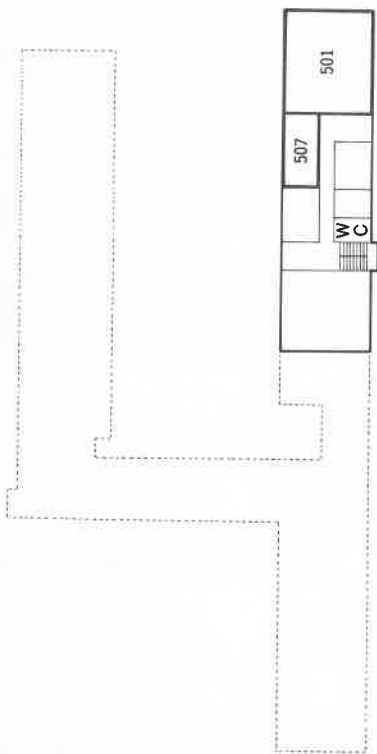


教育学部棟 4階

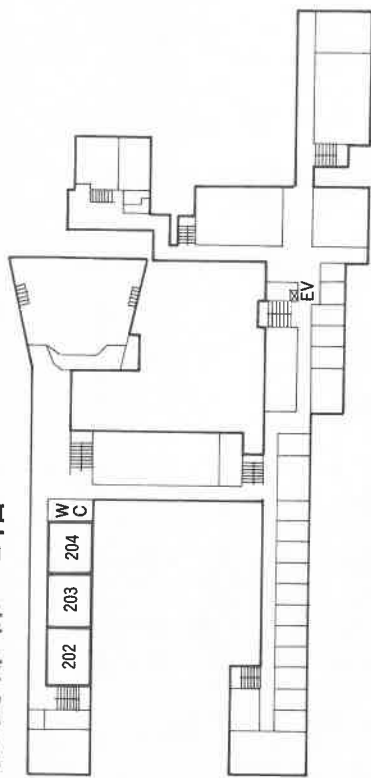


発表会場配置図 (2)

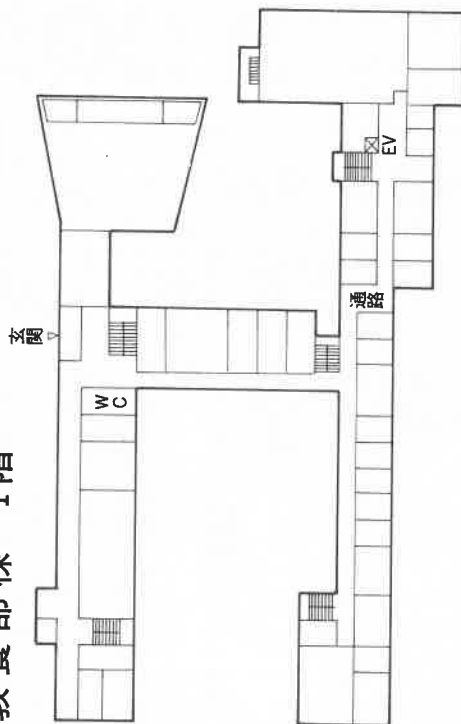
教育学部棟 5階



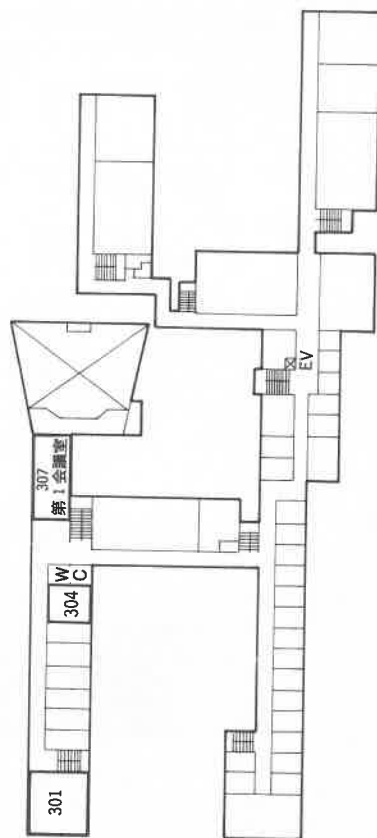
教養部棟 2階



教養部棟 1階



教養部棟 3階



酸素・アセチレン
ウェルディングガス全般
病院・研究・検査用ガス
溶接機材
スキューバダイビング用品一式



株式会社 相互物産

鳥取市千代水4丁目99

電話鳥取(0857)

28-7200 (代)

自動車保険・火災保険・傷害保険

 日動火災海上保険株式会社鳥取支社

鳥取支社長 **森原隆義**

鳥取市栄町233番地

TEL. (0857) 24-1771

FAX. (0857) 26-9291

躍進する 清水グループ

激しい時代変化の中、歩み続ける“清水グループ”
常に、市場ニーズに先駆ける事業プランを遂行し、
将来に向けて チャレンジを続けます。

清水グループ体系図

清水グループの中核をなす株式会社清水を軸として、設備の充実・増強をほかり、各分野での研究・開発を重ね、より付加価値の高い商品づくりを目指しております。

自動化・省力化機器の設計・製造

SENDAI

衛千代
エンジニアリング

SIMIZ

株式会社 清水

商社機能とメーカー機能を兼ね備えた、清水グループの中核をなす総合鋼材センター

**MECHAWORK
SIMIZ**

株メカワークシミス

金型プレートの製作
特殊鋼販売

**Multi
Service**

衛マルチサービス

清水グループ
全体の機械部
品加工

SIMIZ 株式会社 清水

鳥取市古海542-1 千代金属センター内 〒680
TEL (0857) 23-1631 FAX (0857) 23-0999